

【目的】

「徳地アドベンチャー教育プログラム」(以下、TAP)の体験を通して、その教育効果を体感するとともに理念や手法を理解する。

【参加者】16名

【プログラムの内容】

1日目

- 10:00 開講式、オリエンテーション
- 10:30 セッション①「アイスブレイク等」
- 13:00 セッション②「イニシアチブ・ローエレメント等」
- 19:00 セッション③「理論、being」

2日目

- 9:00 セッション④「トラスト・ハイエレメント」
- 13:00 セッション⑤「ローエレメント・being」
- 16:00 閉講式

セッション①



最初は緊張していた参加者も活動を重ねることで、参加者同士で、様々なアクティビティを体験しながら、お互いの事を知り、少しずつ自分自身の感情を表に出せるようになる時間過ぎました。

セッション④



2日目はハイエレメントにチャレンジしました。自分を信じ、仲間を信じ日頃できないチャレンジをすることで自分と向き合う時間になったようです。

ふりかえり



午後は2日間を振り返りました。山口徳地に来た時の自分と今の自分は何が違うのか。それはどうしてなのか。学んだ事をお互いに共有し、財産にしました。

セッション②



午後からは、みんなの力を集結し、課題を解決していきました。後半は、野外に出てローエレメントを体験、「支え合うことが幸せ」や「認め合う事の大切さ」を学んだようです。

実習Ⅲ「実習Ⅱのつづき(ふりかえり)」



天候が悪いという事で急きょ予定を変更し、実習Ⅱの続きをするとともに、1日の振り返りと翌日に向けた目標設定をしました。1日で起きた出来事とその意味をみんなで解釈しながら学んだことを言葉にしました。

【参加者の声】

ふりかえりがあることでみんなの意見を聞くことや自分の意見を言うことができたのがよかったです。

ハイエレメントでの言動が1日目と違ったのが面白かったです。チームが成長していると思いました。

自分の気持ちを聞いてくれる人がいるという事がこんなにも楽になれるという事を体験しました。

【担当者より】

学生から社会人まで幅広い参加者がいたので、考え方や思いも幅広く、お互いを思いやりながら体験していったのがよかった。また、TAPの外部指導員を目指している人も参加いただき、将来指導員の一人となってもらえればと思う。

課題としては、研修会のカリキュラムの妥当性と、それに合った職員のスキルアップ研修の場が少ないことがあげられる。

また、来年度実施に当たっては、参加しやすい日程を模索しなければならないと考える。